

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス CHERISH		
○保護者評価実施期間	2026年2月1日		～ 2025年2月13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2026年2月1日		～ 2026年2月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月24日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童の利用状況に合わせて、1階では体を動かすスペース、2階では落ち着いて工作などをおこなえるスペースを確保している。	体を動かす活動や落ち着いて出来る工作活動などを児童自身がどの活動に参加するかを選ぶ場を設けている。	児童の利用人数や状況、支援内容の変化に応じて、配置バランスの検討を継続する。
2	外出し、児童がより地域との交流する機会を多く設けている。	祝日開業していることで児童が外出して発散できる場を設けるようにしている。またお小遣いを準備することでお金に関する学習する機会を設けている。	季節行事や児童の意見を取り入れて活動をより活性化させ、活動内容の固定化を防いでいく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会が少ない。	保護者間交流や事業所との直接交流の必要性を認識し、より情報収集や参加の検討をおこなっていききたい。	保護者やきょうだいも含めた交流の機会をもっと設けたい。
2	学校を卒業後に障害福祉サービス事業所等へ移行するとした際の支援内容等の情報を提供できる環境の整備。	現時点での移行支援の対象児はいないが将来の移行を見据え、情報提供の準備や視点の整理を進めている。	移行支援に必要な情報を伝わりやすいようにまとめ、いつでも提供できるようにする。
3			